栗高だより

発行：栗山高等学校
令和２年２月２６日
第　１６　号

栗高最後の宿泊研修終わる

国立日高青少年自然の家で2日間スキーとアクティブラーニング

１月２３日木曜日と２４日金曜日の両日、１学年対象の宿泊研修が日高青少年自然の家で実施されました。１日目は、日高スキー場でインストラクターからスキーを学び、夕食後、ナイタースキーを思う存分楽しみました。２日目は、日高青少年自然の家の講師によるアクティブラーニングが行われ、様々な集団遊びの中で、人とのコミュニケーションを深めました。なお、宿泊研修の実施は今年度限りで終了します。

○宿泊研修生徒の感想

宿舎では班長を中心に全員で協力し合っていたと思う。どこの班長もしっかりしていて心強かった。本当にいろんなことを含めていい経験だった。

行く前は大変だなと感じたけど、言ってみると色々なことがすごくたのしくて、スキーもうまくなった気がして楽しかった。他の学校の人達や他のお客さんにも迷惑をかけずにしっかりとできたのでよかったと思う。これからもみんなで協力して頑張りたい。

仲間と協力することが改めて大事だと感じた。これからの高校生活でも難しいことがあったら仲間と協力していきたいと思いました。

○引き続き、宿泊研修生徒の感想

私の一番の思い出はスキーです。空を見上げたらオリオン座やカシオペア座などの星座もあって、リフトで上に行ったら町の夜景もきらきら光っていてとてもきれいでした。この宿泊研修で学べたことは、コミュニケーションの大切さと周りを気遣う気持ちだと思いました。

最初はあまり行きたくないと思っていましたが、インストラクターさんのおかげで滑るのがだんだん楽しくなって、いつの間にかスキー研修が終わるのが残念だったりもしました。

宿泊研修に行く前は、その意味を見出せなかったけれど、行ってみたら普通に楽しかった。研修がうまくいったのは周りの人のおかげで、感謝の気持ちでいっぱいになった。研修が始まってから帰るまで、全てが「ありがとう」だったと思った。

団体行動が苦手な自分にとって、宿泊研修は大きな試練でしたが、班の皆が支えてくれたおかげで楽しく過ごせました。今回のコミュニケーショントレーニングは、みんなにとって大切なトレーニングになったと思います。楽しい思い出ができました。

班員全員、係の仕事が違うのでそれぞれ大変だったけれど、全員が班員のためにしっかりと仕事をこなしていて良かったなという印象があります。２日間の研修で学校生活では学べないことをたくさん学ぶことができたと思います。

活動をしていく上で、普段話さない人と話せて、私にとってすごく充実していました。今回の活動を通して、みんなが笑顔で過ごせていたのも、先生方や自然の家の施設の方々に感謝しています。

普段ちゃんとやっているように思っても、以外とできていないことがあった。今回の研修で学んだことをしっかりと活用していきたい。全体を通してとても楽しかった。

挨拶や５分前行動などを意識してできるようになった。ナイターは初めてで楽しかった。２日目のアクティブラーニングではみんなとコミュニケーションが取れてよかった。

「青少年のための法律講座」実施される

１月２２日水曜日、悪質商法やクレジット・サラ金問題などの消費者トラブルへの被害を未然に防ぐための知識を習得し、社会人として必要なマネーライフプランについて考えることを目的に、３学年対象の青少年のための法律講座が実施されました。講師は、札幌司法書士会の林名津子様でした。

本校視聴覚室で実施された講座の様子

「社会人マナー講座」実施される

名刺交換の練習の様子

１月１７日金曜日、本校体育館において、社会人になるにあたり、身だしなみや礼法の大切さについて学び考えることを目的として、３学年対象の社会人マナー講座が実施されました。講師として、「ＡＯＫＩ　岩見沢店 」店長、仁木大輔様におこしいただきました。

3学年レク開催される

１月２４日金曜日、本校体育館で３学年の学年レクが実施されました。レクは、ミニバレーで、３年間ともに過ごした仲間と親睦を深めました。３年生は２月に入って家庭学習期間となりましたので、レク当日は登校する日数は残りわずか、クラスの絆を確かめ合って、思い出を作りました。

赤い羽根共同募金感謝状贈呈式

２月１３日木曜日、栗山町商工会議所において、栗山高校生徒会が、赤い羽根共同募金活動を通じて民間社会福祉に貢献したとして、社会福祉法人北海道共同募金会より感謝状が贈呈されました。感謝状は、本校生徒会が、昨年１１月１２日から１４日にかけての３日間、朝の始業前、生徒玄関で、登校する生徒を対象に募金を集め、放課後は北雄ラッキーとマックスバリュの前で募金を行った赤い羽根共同募金活動に対してのもので、集まった金額は、あわせて３２，８１３円でした。

校歌練習

２月１４日金曜日、本校体育館で、３年生の卒業式等でしっかり声が出せるようにと、校歌練習が行われました。練習を重ねるうちに、だんだん声が出るようになりました。

令和2年度入選栗山高校は倍率0．7倍

２月１４日金曜日、令和２年度公立高等学校入学者選抜出願変更後の出願状況が道教委より発表され、栗山高校は８０名募集のところ５６名の出願があり、倍率は０．７倍でした。平成３１年度入選における本校の同時期の倍率は０。４倍だったことを考えると、志願者が増え、倍率は大幅に改善されました。